

第1回コミュニティ・スクール学校運営協議会記録

平成31年4月24日(水) 8:45~10:45

司会：教頭

- 1 委嘱状交付 ⇒各委員自己紹介
- 2 木村茂委員長挨拶・・・4年目コミュニティ・スクール 学習支援充実へ
- 3 令和元年度 学校経営方針プレゼン及び委員の承認(校長)
 - ・主体的な児童会活動の推進
 - ・自ら学ぶ たくましさを目指す
- 4 学校運営協議会会則及び年間事業計画の承認
 - ・年間を通じて地域連携事業を展開
 - 「人権講話」「地域防災訓練」「ふるさとウォーキング」「芸術家派遣事業」(教頭)
- 5 サポーター年間活動計画の提案(教務主任)
- 6 授業参観 (9:20~10:05) 授業内容別紙参照
- 7 意見交流会
 - 【1】児童や学校の様子について
 - ・どの教室も児童が落ち着いて学習に取り組んでいた。
 - ・「挙手する姿」「聞く姿」「いすの座り方」等、学習の規律が確立している。今までの取組の成果を子どもの姿から感じた。掲示物の文字もきれいだった。
 - ・教室のロッカーや下足箱等、整理整頓がされた環境が維持されている。
 - ・1年生児童も小学校になじんできている。短い期間でよく成長している。
 - ・ゲームがはやっているので、目の悪い子が出てくるかと思えば、思ったほどではないと思った。健康面での指導も行き届いている。
 - 【2】職員について
 - ・「～がいいね」と児童をほめて伸ばそうとする職員の姿がたくさん見られた。
 - ・学級により人数の差が大きいが、どの子も位置付くように担任の先生が配慮している。
 - ・担任の先生と支援員さんが足並みをそろえて、授業を進めていた。
 - 【3】環境について
 - ・どの教室も美しく整っていた。今後も美しい環境を維持してほしい。
 - 【3】その他
 - ・秋に人権講演会を計画している。地域と連携して実施する。
 - ・ふるさと探訪ウォーキングは養老の滝方面で検討を進めている。
 - ・ヒ素混入のリスクは、西濃ビル管理及び教委と協議してないと判断した。今年度から水道水を飲料として活用する。
- 8 お礼の言葉(校長)「全ては子どものために」引き続き協力をお願いします。